

## 特定施設の構造等変更届出書

年 月 日

八戸市公共下水道管理者 殿

申請者  
住 所  
電 話 ( )  
氏 名(法人名)

下水道法第12条の4（下水道法第25条の10第1項において準用する同法第12条の4）の規定により、特定施設の構造等の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
△特定施設の構造(特定施設の使用の方法、汚水の処理の方法、下水の量及び水質、用水及び排水の系統)	別紙のとおり。	※審査結果	
		※備考	

備考

- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させるものとする。
- 届出書及び別紙の要旨の大きさは、図面、表などやむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

## 別紙 1

## 特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

## 特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
設 備		
構 造		
主 要 寸 法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。

2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
特定施設番号及び名称					
設置場所					
操業の系統					
使用時間間隔					
1日あたりの使用時間					
使用の季節的変動					
原材料(消耗資材を含む)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚水等の汚染状態	種類・項目	通	常	最	大
	水温(℃)				
	pH				
	BOD(mg/L)				
	SS(mg/L)				
	n-ヘキサン抽出物質含有量(mg/L)				
	よう素消費量(mg/L)				
汚水等の量(m <sup>3</sup> /日)		通	常	最	大
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号									
処理施設の設置場所									
設置年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事着手予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
工事完成予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
種類及び型式									
構造									
主要寸法									
能力									
処理の方式									
処理の系統									
集水及び導水の方法									
使用時間間隔									
1日当たりの使用時間									
使用の季節変動									
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通 常		最 大		通 常		最 大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	水温 (°C)								
	pH								
	BOD (mg/L)								
	SS (mg/L)								
	n-ヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)								
	よう素消費量 (mg/L)								
	量 (m <sup>3</sup> /日)								
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法									
排出水の排出方法									
その他参考となるべき事項									

- 備考1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号					
排水水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	水温 (°C)				
	pH				
	BOD (mg/L)				
	SS (mg/L)				
	n-ヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)				
	よう素消費量 (mg/L)				
	排水水の量 (m <sup>3</sup> /日)	通常	最大	通常	最大
その他参考となるべき事項					

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

<p>用水及び排水の 系 統</p>			
<p>用 途 別 用水使用量</p>	<p>用 途</p>	<p>使 用 水</p>	<p>用水使用量 (m<sup>3</sup>/日)</p>

## 参考事項

1. 連絡先 届出内容の確認が必要となった場合の担当者の連絡先を記載ください。

連絡先	住 所			
	名 称			
	担 当 者 所属部署		担 当 者 氏 名	
	電 話	( )	F A X	( )

2. その他参考 (※届出者は記入しないこと)

--